

⑫ 公開実用新案公報(U)

平2-87762

⑬ Int. Cl.⁵

B 65 D 47/08

識別記号

庁内整理番号

G

8208-3E

⑭ 公開 平成2年(1990)7月11日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全4頁)

⑮ 考案の名称 反転ヒンジ付きキャップ

⑯ 実 願 昭63-167869

⑰ 出 願 昭63(1988)12月26日

⑱ 考 案 者 田 崎 隆 治 東京都江東区大島3丁目2番6号 株式会社吉野工業所内

⑲ 出 願 人 株式会社吉野工業所 東京都江東区大島3丁目2番6号

⑳ 代 理 人 弁理士 佐藤 宗徳 外1名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

容器の口筒部に嵌着できる合成樹脂製のキャップ本体1を設け、キャップ本体1の頂壁3には注出口4を設けると共に、頂壁3上面の外縁部に、係止用支柱5を一对立設し、係止用支柱5の上部には押さえ片6を設け、そして、キャップ本体1の筒状部2の外周に、L形弾板10の下端部を屈曲部11を介して一体に連設し、L形弾板10の内面には、前記係止用支柱5の内側部に挿入されて係止される係止突片12を一对突設し、L形弾板10の上端部は、ヒンジ部15を介して蓋体20の基端部21の基部に一体に連結すると共に、蓋板20には注出口4を閉塞する閉口具22を設け、さらに、蓋体20の基端部21の長さは、係止突片12に係止用支柱5に係止して閉蓋した位置において、頂壁3上面とヒンジ部15間の間隔よりも長く形成した反転ヒンジ付きキャップ。

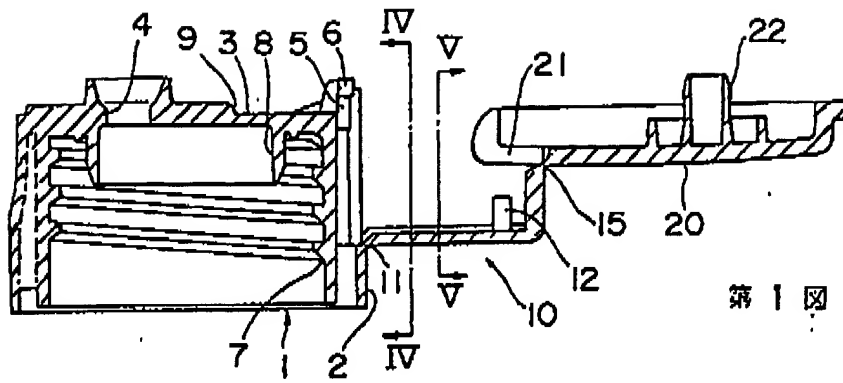
図面の簡単な説明

第1図乃至第7図は本考案による一実施例を示

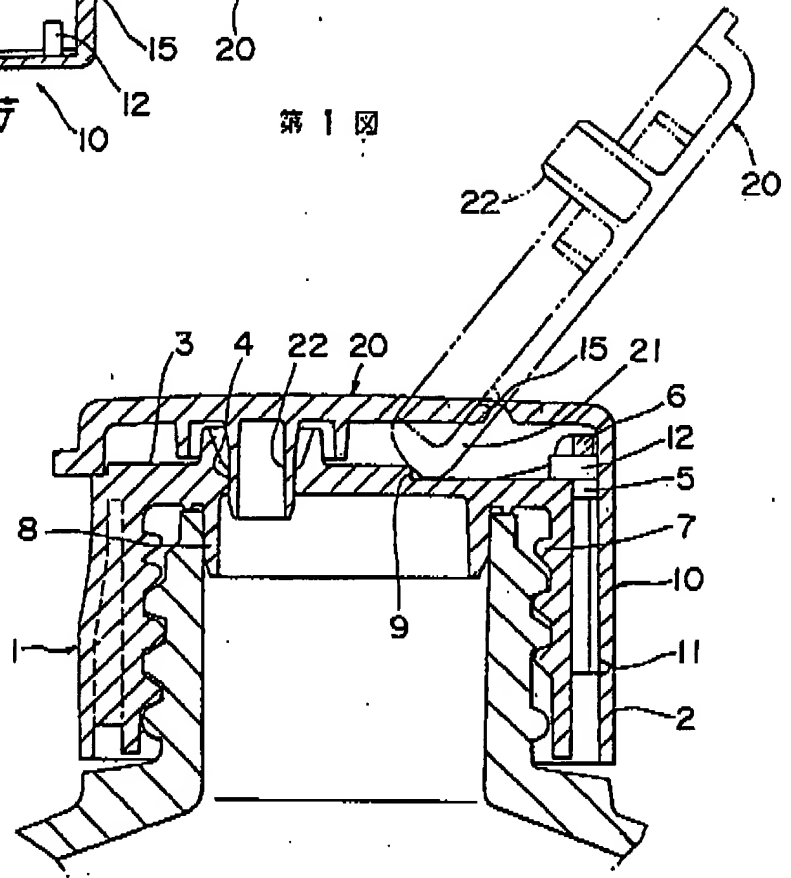
し、第1図は組み付け状態を示す断面図、第2図は成形時の平面図、第3図は成形時の縦断面図、第4図は第3図のIV-IV線から見た断面図、第5図は第3図のV-V線から見た断面図、第6図は成形時の斜視図、第7図は蓋体を閉じた状態を示す斜視図、第8図及び第9図は従来例を示し、第8図は成形時の縦断面図、第9図は係止突片と係止突起の係止状態を示す拡大断面図、第10図及び第11図は他の従来例を示し、第10図は組み付け時の縦断面図、第11図は係止突片と係止部の拡大斜視図である。

1…キャップ本体、2…筒状部、3…頂壁、4…注出口、5…係止用支柱、6…押さえ片、10…L形弾板、11…屈曲部、12…係止突片、15…ヒンジ部、20…蓋体、21…基端部、22…閉口具。

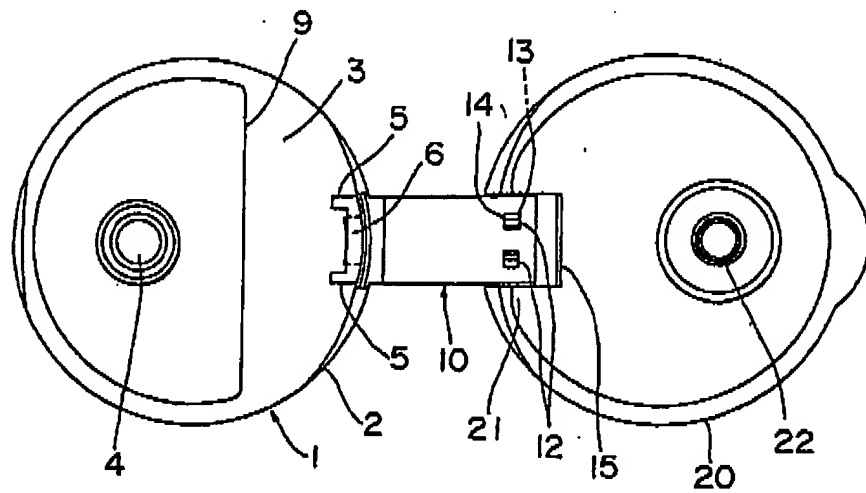
第 3 図



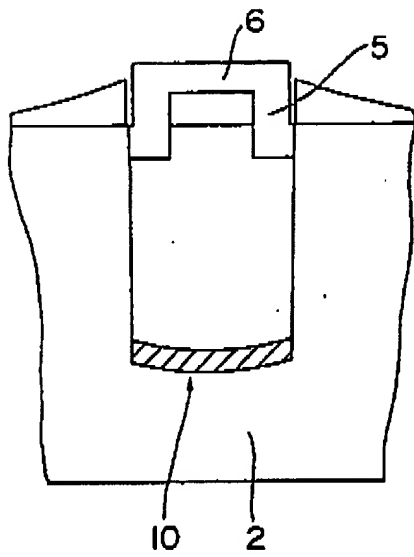
第 1 図



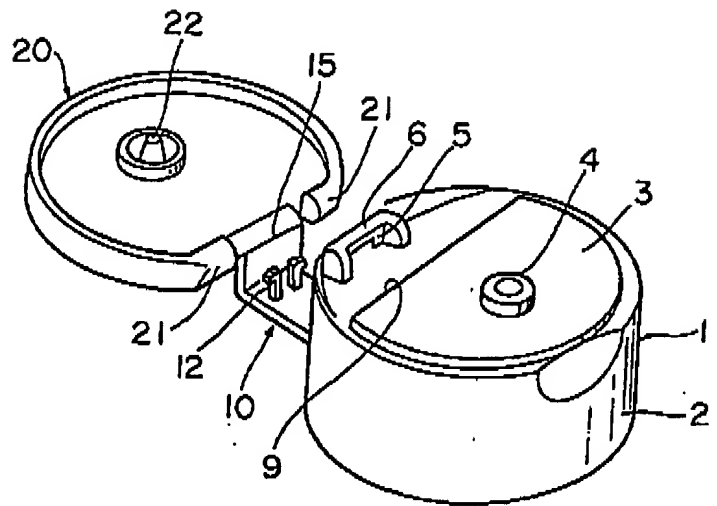
第 2 図



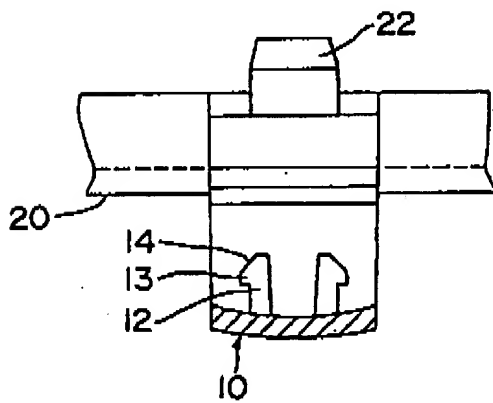
第4図



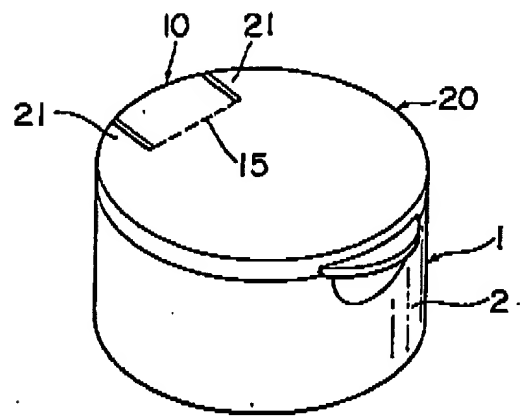
第6図



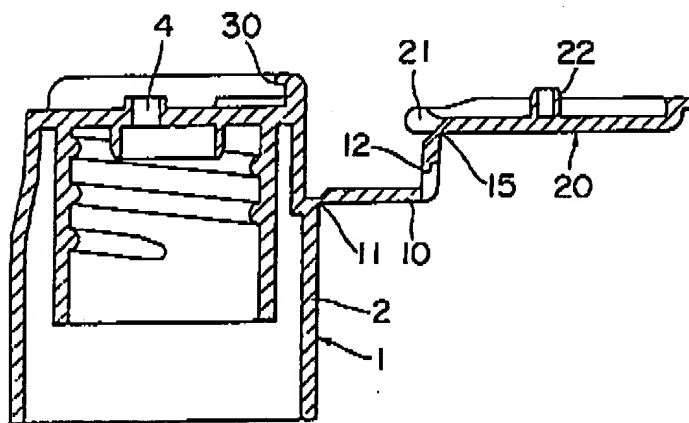
第5図



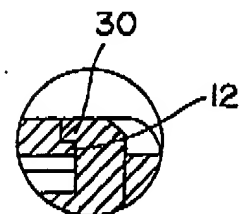
第7図



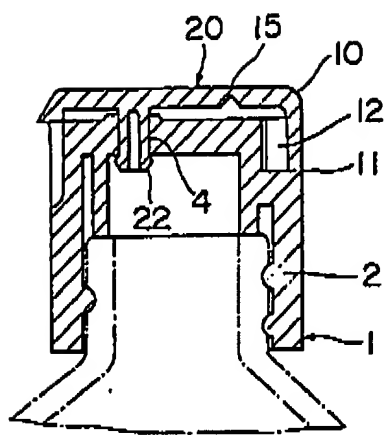
第8図



第9図



第10図



第11図

